



地盤の平均S波速度を用いた地盤増幅率の推定手法の改良

山口亮¹⁾、翠川三郎²⁾

1) 正会員 損害保険料率算出機構リスク業務室、主査 修士 (工学)

e-mail : makoto_yamaguchi@nlro.or.jp

2) 正会員 東京工業大学人間環境システム専攻、教授 工博

e-mail : smidorik@enveng.titech.ac.jp

要 約

地盤増幅率の簡便な推定手法の精度向上を目的として、強震記録から得られた地盤増幅率と深さ30mまでの地盤の平均S波速度 (AVS30) との関係について検討した。従来の地盤増幅率の推定式においてAVS30に対する係数は一定値とされていたが、その係数が短周期ではAVS30の大きさによって大きく変化することを確認し、その変化を考慮した推定式を提案した。提案した推定式は、従来の方法に比べて、軟弱な地盤ほど卓越周期が長くなるという特性をより正確に再現でき、短周期成分の推定精度が向上することを示した。

キーワード： 地盤増幅率、平均S波速度、周期特性、強震記録